

府中市生涯学習審議会（平成21年度第6回） 会議録

1 日 時 平成21年11月30日（月）午後2時～4時

2 場 所 府中市役所北庁舎3階第3階会議室

3 出席者（敬称略）

（1）委員15名

加藤 佑子、西勝 義恵、坂本 明美、澤井 幸子、設楽 厚子、芝 喜久子、
白井 紀子、鈴木 映子、寺谷 弘王、奈良 覚、野本 京子、平形 芳郎、
比留間 一磨、三宅 昭、山内 啓司

（2）職員6名

糸満教育長、大野文化スポーツ部長
齋田文化スポーツ部次長（兼）生涯学習スポーツ課長
山村生涯学習スポーツ課生涯学習推進担当副主幹、市ノ川企画係長、大木

（3）傍聴1名

高橋 成忠

4 開会

糸満教育長あいさつ

5 連絡・報告事項

（1）傍聴について

（2）配布資料の確認

（3）報告事項

- ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会について
10月17日（土）狛江市
- ・第51回全国社会教育研究大会（熊本大会）について
10月28日（木）～30日（土）熊本市内
- ・第40回関東甲信越静社会教育研究大会（埼玉大会）について
11月2日（月）、3日（火）埼玉スーパーアリーナ
- ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について
11月28日（土）東久留米市立中央公民館

6 審議事項

（1）前回の議事録の確認について

各委員に校正を依頼した会議録（案）は、一部校正後、市民に公開することが
了承された。

(2) 中間答申にむけて

事務局より指定管理者制度を含め説明。

(3) 小委員会の設置について

比留間議長、坂本委員、澤井委員、野本委員、三宅委員

以下のとおり意見交換が行われた。

[意見の趣旨] : 委員 ➡ : 事務局

前回の審議会の中で、事務局から第2次推進計画の中の生涯学習センターの機能充実という項目で、指定管理者制度の導入を検討しているというお話がありました。指定管理者制度について事務局より説明をお願いします。

- ➡ 指定管理者制度は平成15年9月の地方自治法の改正に伴い、従来であれば、施設の管理を生涯学習センターの施設係で、受付についてはこの業者、警備についてはこの業者、清掃についてはこの業者に委託する、というふうやっていたが、施設の管理の全体を財団だけではなく一般の法人に指定管理ができるように法律が変わったことを受けて、府中市でも行財政改革プランを作成して、管理については民間活力を導入していくということで積極的に検討していく形になっている。

今のところ府中市では、市民保養所やちほに制度が導入され、また文化振興財団が、府中の森芸術劇場や郷土の森等を指定管理している。学習センターも検討を始めているところですが、指定管理をする理由として、学習センターの設置条例があり、生涯学習を振興するという目的をより効率的に達成する手段として指定管理を検討する。生涯学習を推進するための施設ですので、学習事業や社会教育全般のことをしている。悠学の会のような「学び返し」を進めていけるような市民との協働という問題もある。さまざまな問題があるので、事務局では指定管理者制度を取り入れている先進市を視察したり、調べたりしているので、その中でみなさんのご意見をいただきたい。

ただ任せただけではなく、任せるところと行政でやるところを分けてほしい。

質問させていただきたい。指定管理者制度を始めてから、建物の運営とセミナーと一緒にやるのか、別々にやるのか。その中で、指定管理者制度を導入するのは、入札なのか。どのように指定するのか。

- ➡ 基本的には運営とセミナーを一緒にする。審査委員会を立ち上げて審査をする。それはもちろん審査基準を設けて、例えば、事業についても提案や効率化を進めるための策やセミナーについてどのように考えるか。それを審査会で発表してもらい点数

をつけて決めていく。

もし他で民間業者が効率化を含め安価で非常に良いとなると、そちらの方に行くのか、もしくはそういう組織があって、効率は多少悪くはなるが、市民中心にしていくのか。

- ➡ 先ほどの審査委員会の審査基準をまず決めなくてはいけない。その前の段階で、募集要項の段階で、何が審査の重要点になるかも決めなくてはならない。検討段階でやっているところで、どういう基準でどういう考え方で審査するか。また、どこまで指定管理にするかを現在、検討中です。

今の話は府中市生涯学習センターに限ってのことか。

- ➡ はい。そうです。

現状でどういう問題があるのか。

- ➡ 現在は直営でやっていて、指定管理については、指定管理をするのか、今のままやっていくのか、あるいは、どの部分を指定管理にするのかを検討している段階でいる。学習センターの運営管理費は高額で、また、稼働率が良いとは言えない。学習施設だと、だいたい60%くらいの稼働率があるが、例えば宿泊施設は30%いかないなど問題がある。また、いろいろな利用があって活動ができるのではないか。例えば、レストラン、宿泊、研修室を絡めた運営ができるのではないか。

今の話で平均60%ということでしたが、学習センターの話か。

- ➡ はい。学習センターの図書館を除いた、研修室、音楽室、美術室など学習施設についてだけ。

先ほどの話で、郷土の森や芸術劇場が指定管理者制度を導入しているとのことだが、市民から見て大幅に変わった点というのはあるか。

- ➡ 文化振興財団は、郷土の森、府中グリーンプラザ、府中の森芸術劇場、ルミエール府中の4施設の指定管理を受けている。今まで府中市から委託ということで、お願いしていたが、今は自分たちで営業努力・自助努力をして運営していく形をとっている。今までの施設使用料は全て府中市の収入に入っていたが、今は財団の収入としている。自分たちの力でその収入で、効率よく運営してもらっている。

再来年が更新の時期になるので、来年から、この財団に指定管理をしてもらうのか、他の民間を入れて競争にするのか選考にするのか検討中です。また、財団の職員の方々は指定管理という中で競争原理で働いているので、真心をこめたサービスを提供したり、どのような形で経費節減して効率的な運営ができるかということを経営努力して経費節減に努めていくということをプランとして掲げていた。

グリーンプラザや郷土の森などでは、お祭りなどの機会があるごとに、お客さん

を集めようという自助努力をしてきているということが、こういうことに現れている。おかげさまで博物館でも年間35万人に利用していただいている。芸術劇場も築20年になるので、舞台、照明などを改修して、一流のプロが使ってもらえるような施設にしていくよう計画している。

府中市として、市民保養所やちほは民間の業者が指定管理者として入っている。いきいきプラザも民間の保育所が入っている。今後は生涯学習センターやその他の体育施設、図書館、美術館を指定管理にしていくかどうかを決めていかななくてはならない。指定管理導入の目的というのは、民間活力を導入することによって、経費節減と効率的な運営をすることにある。今みなさんをお願いしているのは、その一部分の生涯学習センターについて指定管理者制度を導入した方がいいのか、ご意見をいただきたい。

利用する立場にも立って考えていきたい。

流れとしては、指定管理者制度を拡大していく中で、社会教育や生涯学習の企画などを職員がサポートをしたり、中に入って積み上げてきたりしたと思う。ここまで府中市が施設などの運営など積み上げてきて、今に至っていると思うので、このスタンスは今後も大事にしたほうが良いと思う。その中で育ってきたのが、NPOを含めた団体で、それぞれの施設の使い勝手やこうしてほしいという要望は実際に使っている団体が一番持っていると思うので、一気に民間に任せるのではなく、そういう人たちがもう少し管理、運営に係わっていくようなステップを踏みながら、段階的に状況をみたほうが良いと思う。例えば、文化振興財団の契約の5年を期間として、その取り組みや実績などを見て、積み上げていって、なおかつ不十分であったり、もっとこうした方が良いというところがあれば次のステップに行く、ということがあっていいのではないか。特に、生涯学習センターというのは、子供、高齢者など立場的にサポートをしていかなければならない人たちが対象となっているので、段階的に進めていく方がいいのではないか。やはり、地域のリーダーを育てる場なので、その人たちが仕事や参加をしやすい条件を生かした環境づくりができればいいと思う。

今この場でこうしてほしいという方向に持っていくものではなく、もう少し時間をかけて、府中市も検討していくことだと思うので、みなさんのご意見を伺わせていただくと参考になると思う。

生涯学習センターの宿泊施設の稼働率が30%以下というのは、もったいないので、宿泊施設自体を廃止したらどうか。それによって、困る合宿生などいるかもしれないが、30%くらいの稼働率であれば、部屋を改装して他の用途にまわした方がいいと思う。

私自身がドイツで生活して体験したことだが、私が仕事をしていたケルンの街には、日本の政府が作った日本文化センターが今でもある。そこの使い勝手がとても悪い。ドイツでは夜の催し物は日本より2時間ほど遅く始まり、日本映画を上映するときに、日本人だけでなく大勢の外国人が見に来る。映画会の後には、みんなが立ち話しをしたり、飲みながら話しをするなど、ディスカッションをするが、閉館時間が迫ってくると追い出されてしまうので、そういうことなら映画自体を上映しなくてもいいという印象を持たれることがあった。

実際に悠学の会は学習センターを頻繁に使っていて、閉館時間が迫ってくるということはあるのか。

閉館時間は22時です。

我々にとってはいい時間なのかもしれない。

ただ、生涯学習センターは夜になると交通の便がなくなる。ちゅうバスは午後8時ころに終わり、京王バスが午後8時ころに1便だけある。近所の方かどうかは分からないが、夜間に活動している団体はけっこうあるので、そういうことから考えていかなくはいけないのではないか。バスをもっと増やそうとか、人が来ないからバスが少ないとか、いろいろな事情があるだろうが、それが現状だ。それが運営の方法として良いのかどうかは、指定管理をするかしないかとは全く関係のない話だと思う。

環境も施設も素晴らしいが、この前も暗くなってからバス停で1人待っている人がいるのを見て、大変だと思った。駅からも遠いし東側にあるので、西側の人にとっては、すぐに行けないので、バスの本数が問題だと思う。先ほどの宿泊の話があったが、利用できる人はどういう人なのか。

昔、郷土の森に「青年の家」というのがあって、子どもたちが野球やサッカー等やった後にそこに泊まれるというのがあったが、今はもう無くなったので、そういう子どもたちが学習センターの宿泊施設を利用できるのか聞きたい。

- ➡ 本来は学習センターの施設利用者が宿泊施設を使用できるという基準があるが、夏休みに子どもたちがスポーツ合宿をする時には、市内のスポーツ施設を利用している団体に限って泊まれることになっている。

レストランの开店時間は。

- ➡ 昨年の9月まであったレストランは、午前11時～午後6時半までだったが、赤字がかさんだこともあり撤退することになり、他の業者8社に説明会を行ったが、全て辞退された。その中の1社にお願いをして、時間を11時半～3時までという条件でやっていただいている。運営していく中で、講座後のディスカッションやコーヒーブレイク等で使いたいという要望が多かったので、お願いをして3時半まで

のところを5時半までにしていただいた。ただそれでも利用者が少ないので、いつまでやれるか。

難しいと思うが立地が悪いのと、宿泊施設の人にとっても食事の問題があるので、

➡ 宿泊している人には朝、晩は出している。

レストランでもクオリティの高い、近くに来た人が行きたいと思うようなものがないと難しい。

場所が悪くても、来た人にある程度とどまってもらえるような施設が、それにはついてくる。何か魅力的な催しものを郷土の森から芸術の森へ移せばいいのではないか。

団体に宿泊施設を利用したが、入浴時間が短いので不評だったので、民間業者が入ればもっと良くなるのではないか。

民間業者が入ったらもっと厳しくなると思う。

指定管理者制度を導入して運営をスリムにしたいという目的があるだろうが、そこを活発にしていってほしい希望がある。生涯学習センターは文化振興財団と一緒にやるということはあるのか。

➡ 指定管理者というのは募集をしたときに文化振興財団が来るかもしれないし、いろいろな業者、一般の会社、NPOも来る可能性がある。その中で、審査委員会で一番高い評価を獲得したところに指定管理をお任せする。期間は3年または5年ということもあり得るので、それをこちらで決めなければならない。

業者は市内とは限らないか。

➡ 限らない。

例えば、施設や行事などを見て、こういうところが利用できると思ったら、多少赤字が出てやっけていく企業があるかもしれない。その際に、府中市のこういう仕事をしているということが売りになるのか。

いずれにしても、府中市の生涯学習センターは、府中市全体の生涯学習活動にとっては不可欠な存在だと思う。

今まで活動していた中で、ソフト面には今まで活動してきた人たちの力を入れて、管理面には詳しいところに民間委託するように、住み分けをしていくのが一番良い方法だと思う。ここまで、悠学の会が力をつけてきているので、それに年配、子ども達にサポートしてきたので、それを生かすやり方もソフト面でできるのではないか。

時間がきたので、指定管理についても次回にご意見をいただきたい。今日いただいたご意見はしっかり議事録に残していただく。

中間答申に向けてのご意見は、今までの審議会の中でたくさんいただいている。その意見を小委員会でまとめて、叩き台を作っていく形にしたいと思う。小委員会で12月、1月にまとめてもらい、それを皆で直していくという段取りを踏みたいと思うが、小委員会を設置してよろしいか。

はい。

副委員長を座長として、あと4名くらいでまとめるという形をとっていきたいと思う。していただける方はいるか。1月25日(月)の次回審議会までに小委員会を開催したい。

小委員会の役割としては、今までの審議会ですた意見をまとめるということかよろしいか。

はい。

推薦してもよろしいか。坂本委員、三宅委員いかがか。

よろしくをお願いします。

あとは女性で、前のことも分かっている野本委員いかがか。

お願いします。

あともう一人。澤井委員いかがか。

お願いします。

それでは、比留間副会長を座長として、坂本委員、澤井委員、野本委員、三宅委員に小委員会のまとめをつくり、1月に提出していただきたいと思う。

7 その他

次回開催日程について、以下の日程で開催する事が決定した。

全体会：1月25日(月)午後2時～4時

府中市役所北庁舎3階第3会議室